

別記様式

随意契約結果書

| | |
|----------------------------|---|
| 物品等の名称及び数量 | H31関東地方整備局管内河川・防災学習拠点展示物企画制作業務 |
| 契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地 | 支出負担行為担当官 関東地方整備局長 石原 康弘 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1 |
| 契約締結日 | 令和1年6月20日 |
| 契約の相手方の氏名及び住所 | 株式会社エム・シー・アンド・ピー 東京都千代田区内幸町1-1-7 |
| 契約金額 (消費税及び地方消費税含む) | ¥16,313,000円(税込み) |
| 予定価格 (消費税及び地方消費税含む) | ¥16,313,000円(税込み) |
| 随意契約によることとした理由 | <p>本業務は、近年各地で大水害が発生していることを受け、沿川住民に水害リスクを理解してもらい、避難に繋がる行動をしてもらうため、関東地方整備局管内にある河川・防災学習拠点を活用し、リスクコミュニケーションの普及啓発を図る広報ツールを企画制作することで、住民の水防災意識の向上に繋がることを目的とするものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、高度な企画力を必要とすることから、業務実施方針及び手法、特定テーマに対する提案などを含めた企画提案を求め、企画競争により選定を行った。</p> <p>株式会社エム・シー・アンド・ピーは、企画提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。</p> |
| 備考 | 会計法第29条の3第4項 予決令第102条の4第3号 |

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。